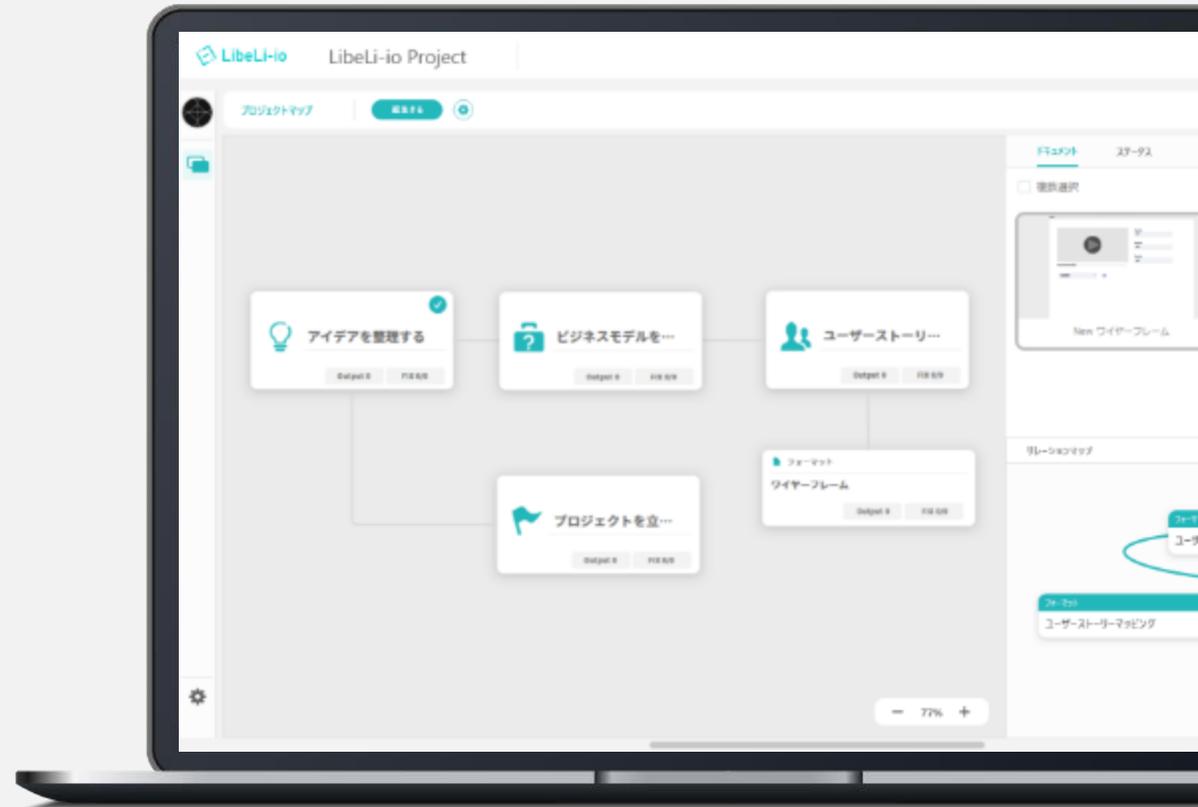




サービスご紹介資料

株式会社LibeLi-io



株式会社LibeLi-ioのご紹介

株式会社LibeLi-io

『もっと自由に、もっとチームで』をスローガンに掲げ、2021年7月21日に設立。1年越しの2022年10月後半に推進に特化したプロジェクトワークスペース「LibeLi-io(リベリオ)」を完全リリースしました。

『進むべき道を共有し理解しあうこと』、『物事をより分かりやすく伝えあうこと』、『より自由な発想でコラボレーションしあうこと』の実現を目指し、“推進の仕組化を行い、推進課題を解決する”という思いでグローバルにサービスを提供して参ります。



代表：金誠樹（キム・ソンス）

山口県出身でオーストラリアの大学を経て、韓国のIT系企業に務める。4年間韓国での滞在を経て日本に帰国し、Sler企業にてプログラマー、SEとして大手航空業界の航空システムや工場のラインシステムなどを開発。

その後NHNJapan、SEGAといったエンターテインメント企業にてプロジェクトマネージャーや組織マネジメントに従事。SEGAでは海外事業の開発部隊の責任者として組織立ち上げを行い、海外事業を牽引。

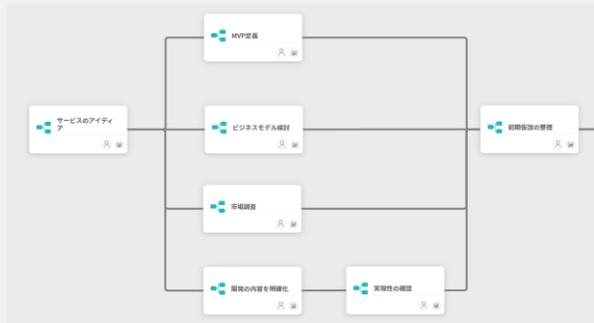
18年間の開発経験から2020年初頭よりLibeLi-ioの構想を立ち上げ、2021年7月に現在のLibeLi-ioを設立。



業務やプロジェクトを推進するためのワークスペース

既存のツールでは実現しなかった「チームで業務を強力に推進」するための仕組みが満載

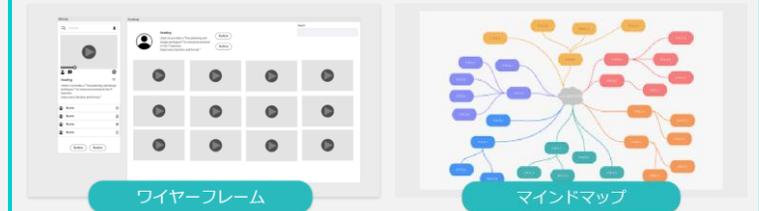
➤ 進め方の認識合わせ『プロジェクトマップ機能』



➤ 作業の詳細化が行える『サブタスク機能』



➤ アウトプットを作成する『フォーマット機能』



➤ ローカルファイルも一元管理『ストレージ機能』



➤ テンプレート機能やプロセス標準化機能



ダウンロード不要のWEBアプリ

永久無料プランで今すぐ利用可能

取引実績

The logo for Gakken, featuring the word "Gakken" in a bold, green, sans-serif font with a white outline.The logo for THEHUB, consisting of the word "THEHUB" in a bold, black, sans-serif font.The logo for Jinjer, featuring a yellow curved line above the word "Jinjer" in a bold, black, sans-serif font.The logo for Hybrid Technologies, featuring a blue stylized "H" icon followed by the word "Hybrid" in a bold, black, sans-serif font and "Technologies" in a smaller font below it.

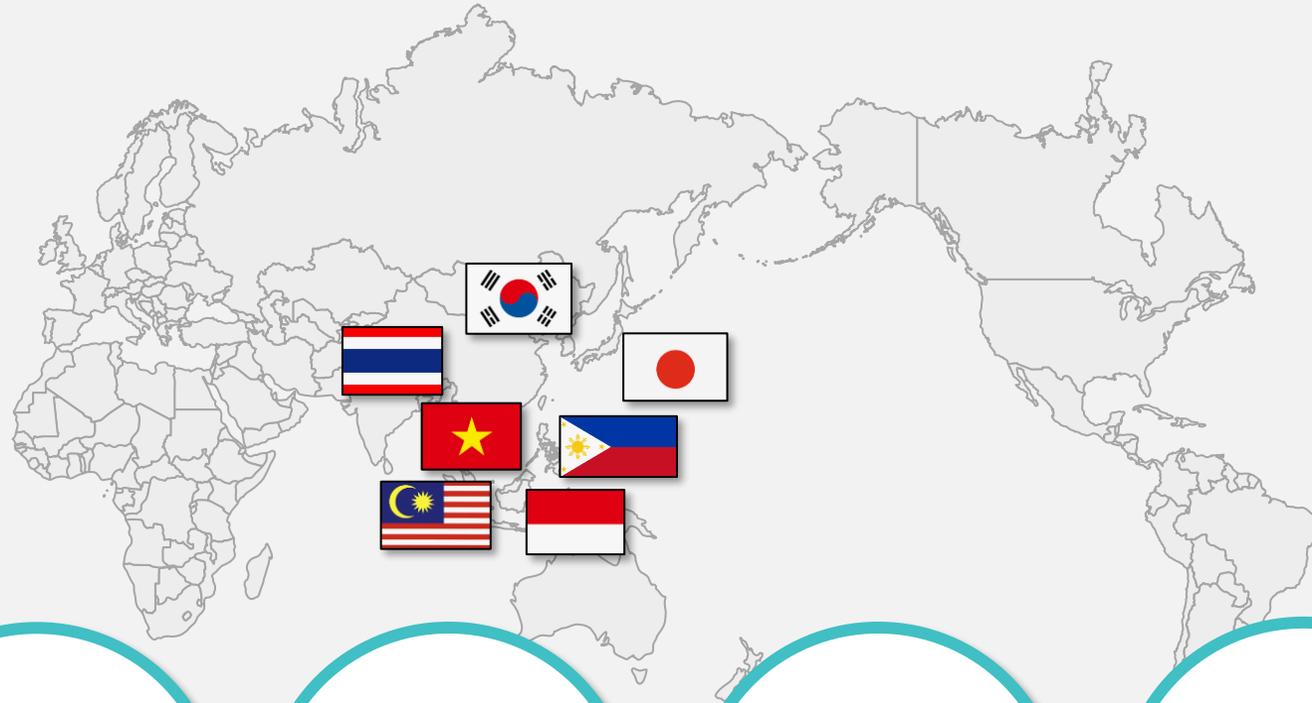
SUTRIX SOLUTIONS

The logo for Bizlink, featuring the word "Bizlink" in a bold, blue, sans-serif font.The logo for Verygood, featuring a black stylized "U" icon followed by the word "Verygood" in a black, sans-serif font.

※ロゴご掲載許可を頂けている企業様の一部

積極的なグローバル展開

LibeLi-ioは**アジア各国**にて様々な業務やプロジェクトで活用されています



**DX推進
プロジェクト**

**WEB制作
ディレク
ション**

**建築設計
推進**

**新規事業
プロジェクト**

**人事戦略
プロジェクト**

**営業戦略
推進**

**コンサル
ティング**

**推進人材
の育成**

メディア掲載のご紹介

Yahooニュースをはじめ、様々な有名メディアにてLibeLi-ioが紹介されました

Yahoo ニュース (2度掲載)



朝日新聞



TECHABLE



創業手帳



ASCII ライトニングトーク



中小企業補助DX情報館



ASCII STARTUP

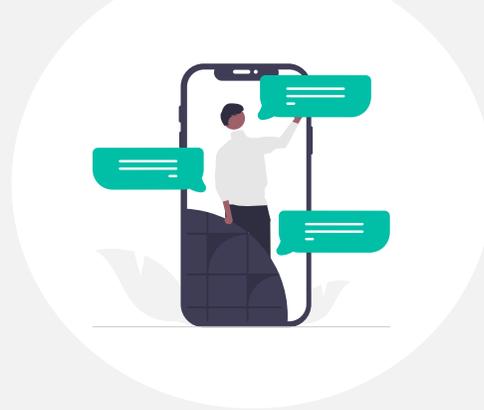


業務やプロジェクトの推進にまつわる様々な課題

業務の推進が
うまくいかない



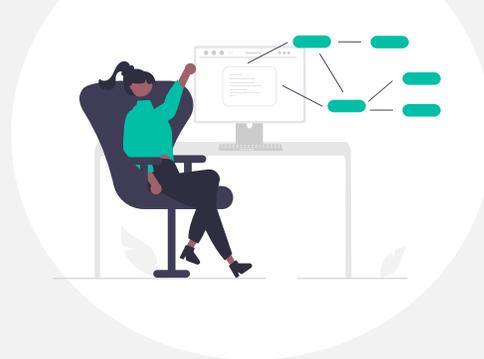
推進の属人化



推進人材の不足



推進の仕組化が
できていない



推進人材の育成が
難しい



業務やプロジェクトの推進にまつわる様々な課題（アンケート結果）

社内コミュニケーションの課題

- 1位 目指す方向への認識統一
- 2位 迅速な情報共有
- 3位 モチベーション維持向上

業務推進における課題

- 1位 業務知識が属人化している
- 2位 忙しくて教育に手が回らない
- 3位 モチベーションの上げ方

人材に関する課題

- 1位 推進できる人材が不足
- 2位 IT知識を理解した人材の不足
- 3位 エンジニアの不足

社内、職場環境の課題

- 1位 ビジョンが明確でない
- 2位 仕事の進め方が決まっていない
- 3位 複数の仕事を掛け持ちしている

育成の課題

- 1位 推進人材の育成が難しい
- 2位 マネジメントスキル教育
- 3位 新卒教育がうまくできていない

『業務推進』の課題の掘り下げ

業務の推進を行っている現場では、日常的にこのような課題が常に発生しています

業務の推進が
うまくいかない



全体の目線が合わない

全体感が見えない、見づらい

進め方がバラバラ、標準化されて
いない

振り返りのための過去にさかの
ぼって情報を集めるのが大変

情報管理がバラバラ

再現性を担保しようとしても体
系的に情報がまとまっていない

ナレッジが体系化されていない
ため、再利用が困難

タスク管理ツールを使っても全
体像が見えないため追いつらい

情報が体系的にまとまっていな
いため、引継ぎが困難

ツールの乱立

LibeLi-ioは『推進』にまつわる課題を全て解決

LibeLi-ioはこの推進にまつわる全ての課題を解決するための機能の提供と、リアルな業務の流れを意識した画期的なUIUXで提供しています

業務の推進が
うまくいかない



推進の属人化



推進人材の不足



推進の仕組化がで
きていない



推進人材の育成が
難しい



全体の目線が合わない

全体感が見えない、見づらい

進め方がバラバラ、標準化されて
いない

振り返りのための過去にさかの
ぼって情報を集めるのが大変

情報管理がバラバラ

再現性を担保しようとしても体
系的に情報がまとまっていない

ナレッジが体系化されていない
ため、再利用が困難

タスク管理ツールを使っても全
体像が見えないため追いつらい

情報が体系的にまとまっていな
いため、引継ぎが困難

ツールの乱立

『管理』ではなく『**推進**』に特化したプロジェクトワークスペース

「**推進**」とは、チーム全員が常にゴールまでの道のりを共有、理解、意識し、円滑に業務を進め目的を達成すること

「進め方」を共有



プロジェクトの進め方をチーム全体で共有し可視化することで、加速度的にゴールを目指すことができ、目的達成の品質を向上させることができます。

全てを一元化



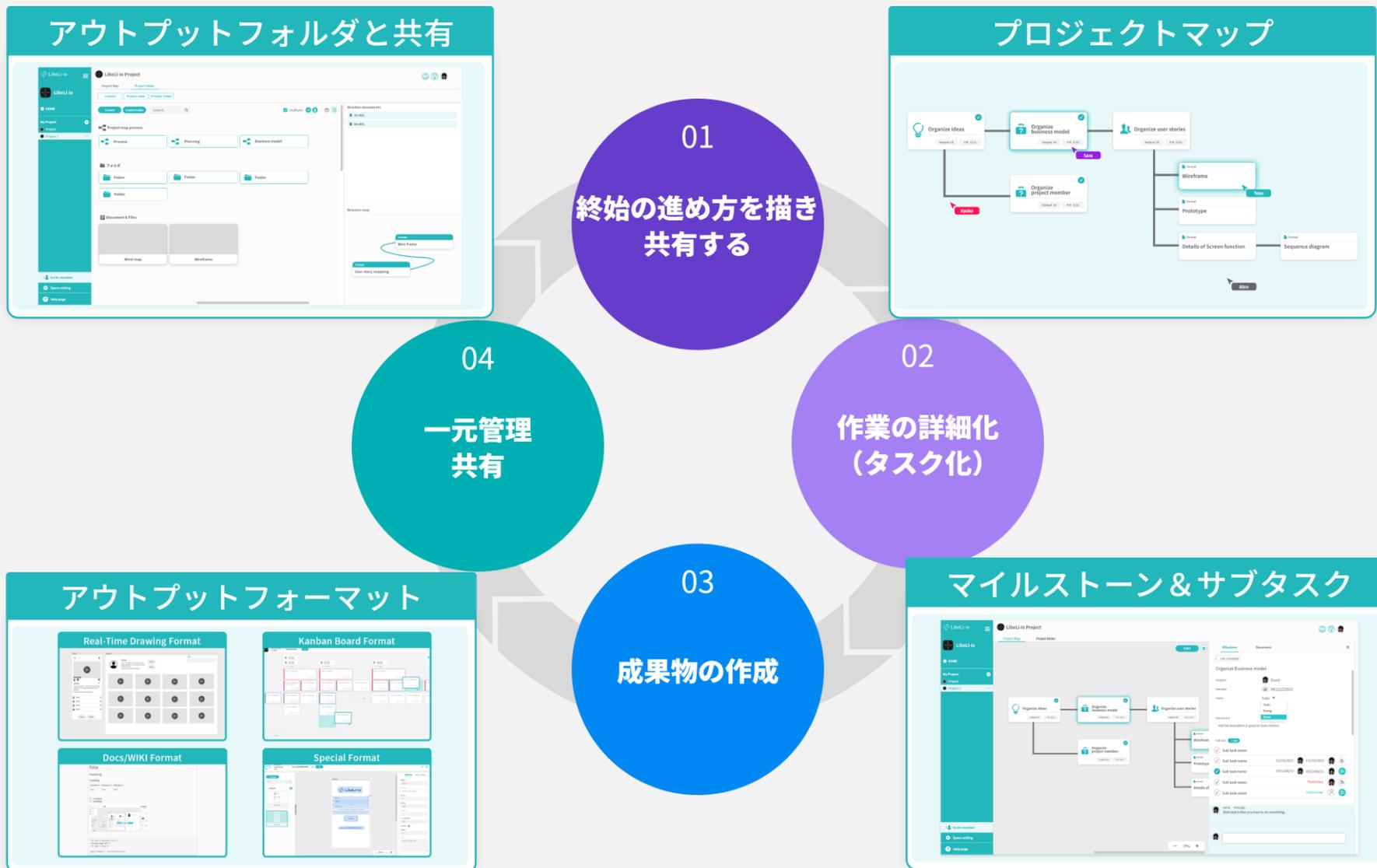
業務やプロジェクトを推進する際に発生する様々な情報やアウトプットを「一つの場所」で管理することにより管理工数の削減や共有の抜け漏れを防ぎます。

推進の仕組化



推進の仕組み化とは、すべての業務の土台を築くこと。目的を達成するための再現性を担保することができ、より高度に業務やプロジェクトを推進できます。

『管理』ではなく『推進』を軸に置いたUIUXと機能構成

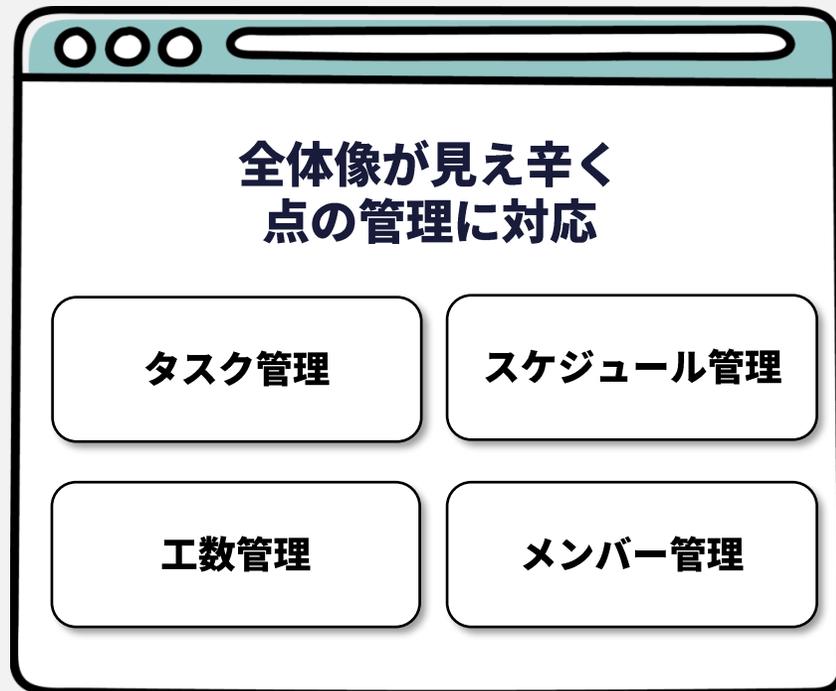


既存のツールでは成しえなかった推進のためのサービス

既存の管理ツールでは成しえなかった、『**チームで業務を推進**』することに特化した機能が搭載

LibeLi-io

既存の管理ツール



業務の全体像が常に可視化、共有
『**管理**』ではなく『**推進**』に特化

プロジェクトや業務推進の
ための機能

簡単に社内標準プロセスを
構築可能

オンラインホワイトボード
やWIKIなどの作成も可能

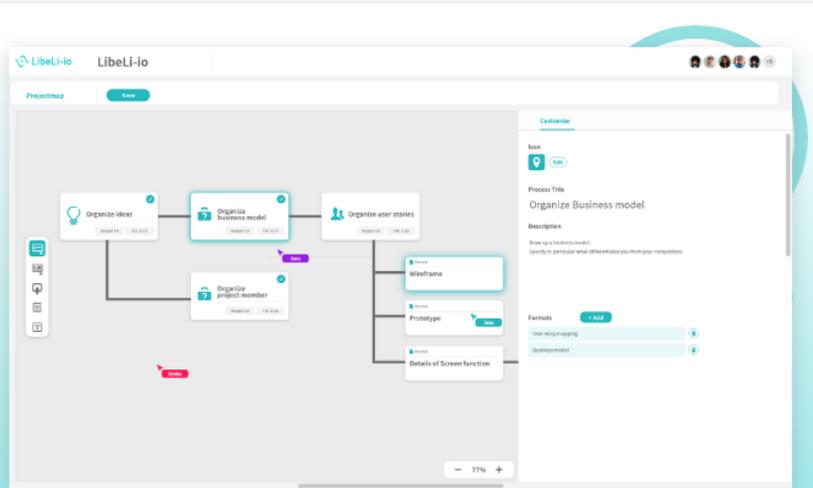
推進の流れとともに全ての
情報を簡単に一元化管理

業務やプロジェクトの『推進』に必要な全ての機能を提供

プロジェクトマップ

プロジェクトや業務の流れを整理し、チームで共有し合うことができます。

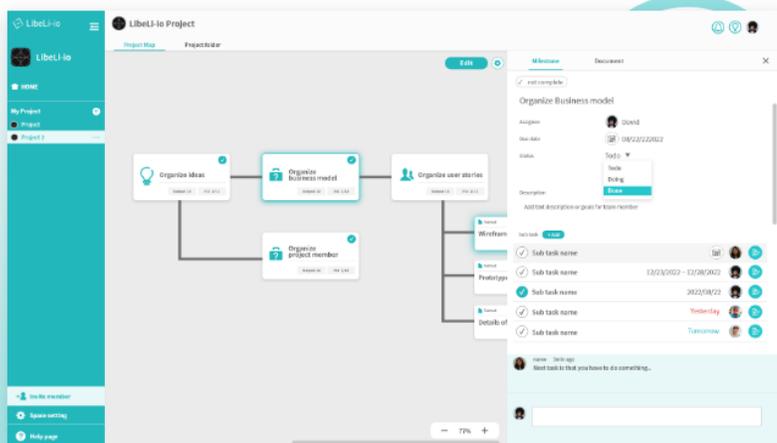
また描いたプロセスではタスクの管理やアウトプット(成果物)の管理を同時に行うことができます。



マイルストーン & サブタスク

描いたプロセスを活用し、プロセスごとにマイルストーンやサブタスクを作成することができます。

メンバーのアサイン、スケジュールの作成、タスクごとにアウトプットの作成やチャット等、プロジェクト推進に必要な機能が揃っています。



『推進』に軸を置き、『推進』に特化し、誰もが使いやすいUIUXで提供

ポイント

- ✓ 今までにない進め方の全体像を描きチームで共有できるプロジェクトマップ
- ✓ 全体像を意識した推進とタスク管理を行うことが可能
- ✓ 誰でもわかりやすく使いやすいUIUX構成
- ✓ プロセスとタスクを複製することで、簡単に社内の推進標準化を実現することが可能な機能
- ✓ 流れ、タスク、アウトプットの情報を全て自動的に一元管理
- ✓ ローカルファイルも保管管理可能なファイルドライブ

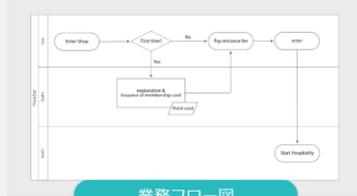
アウトプット作成のためのフォーマット機能

推進プロセスにおいてアウトプット(成果物)を作成するために必要な、
様々なアウトプット作成フォーマットも提供

作図(オンラインホワイトボード)



ワイヤーフレーム



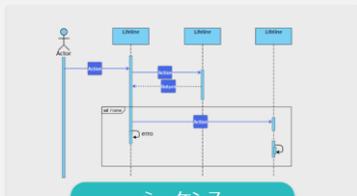
業務フロー図



マインドマップ



ビジネスモデル



シーケンス



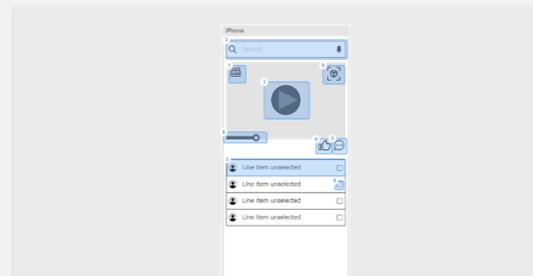
ER図

KANBANボード



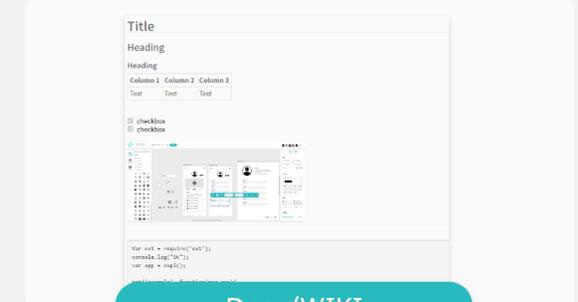
ユーザーストーリーマッピング

特殊



プロトタイプ/機能詳細説明

文章



Docs/WIKI

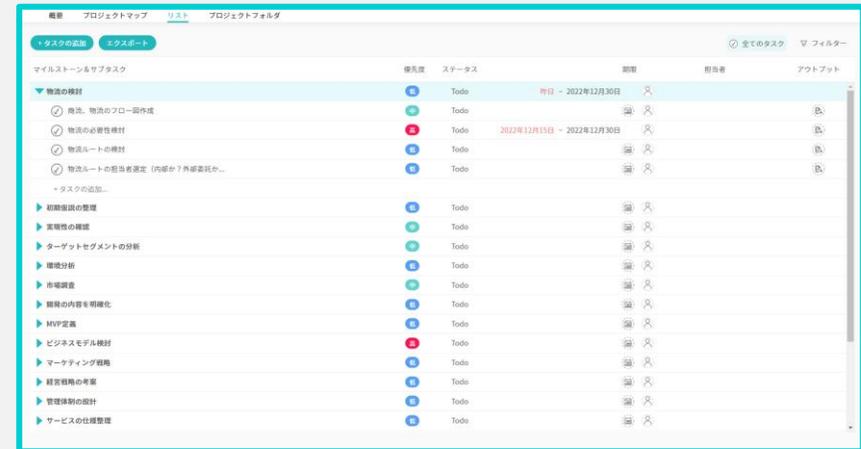
フォーマットは随時追加予定

その他にも様々な便利な機能とビュー機能が搭載

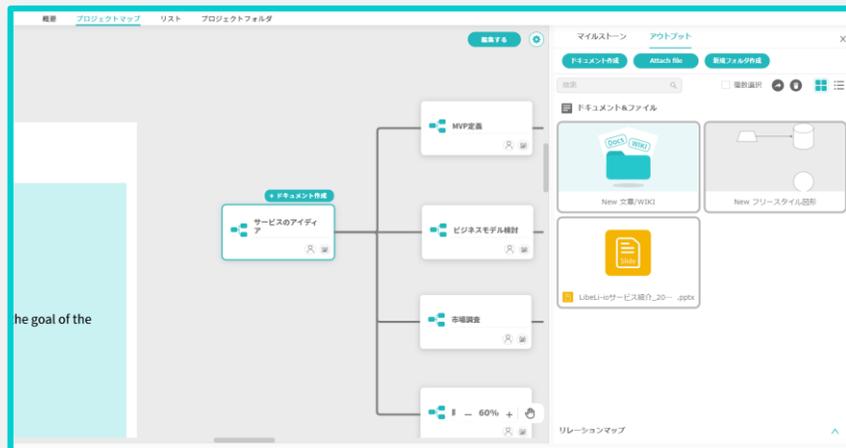
概要やメンバーのロールを定義できる『概要ページ』



全てのタスクを横断して試みることができる『リストビュー』



プロセス毎に成果物を管理できる『アウトプットメニュー』

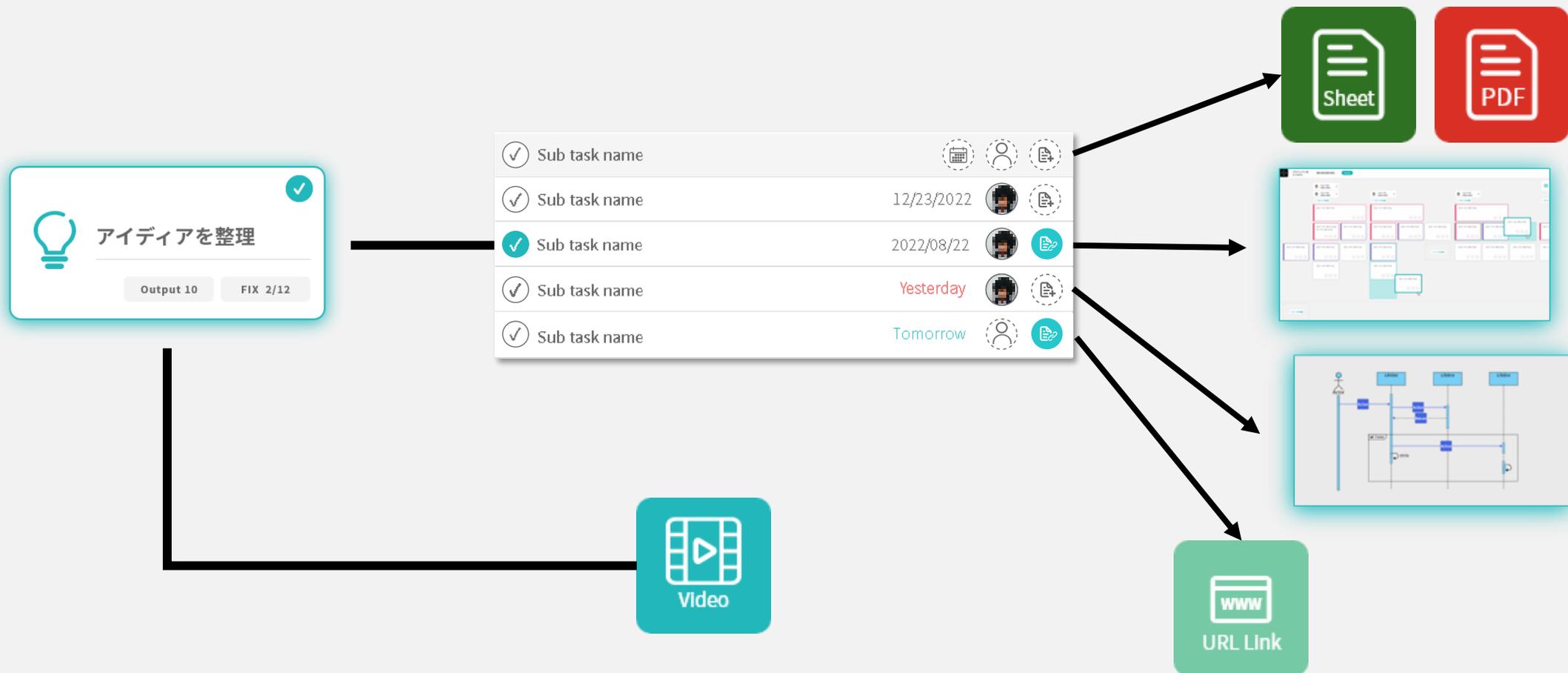


描いたプロセスをフォルダ形式で表示できる『プロジェクトフォルダ』



推進の流れとタスク、そして全てのアウトプットを直感的に管理可能

『流れ』 『タスク』 『アウトプット/情報』 全てが自動的に紐づき管理されます
ローカルで作成した様々なドキュメントやファイルも同じように一元管理が可能



様々なリアルなテンプレートを継続的に提供

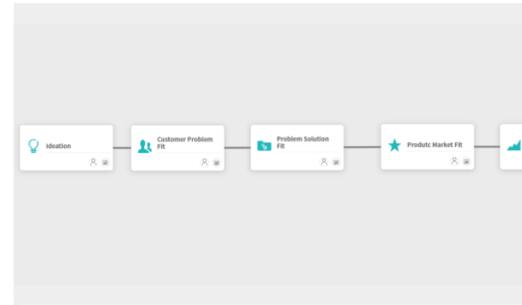
「プロジェクトテンプレート」で、事業やプロジェクトをより簡単に **加速** させる



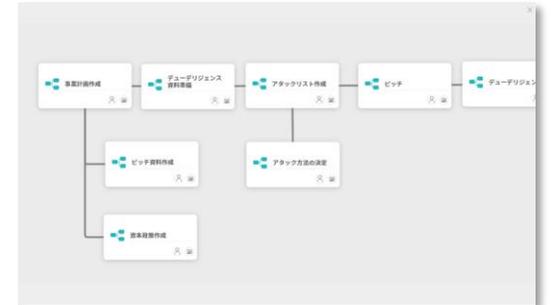
<新規事業立ち上げ>



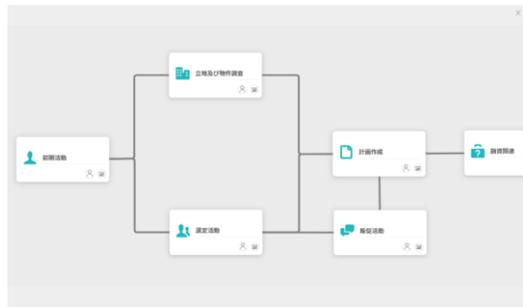
<会社設立>



<スタートアップサイエンス>



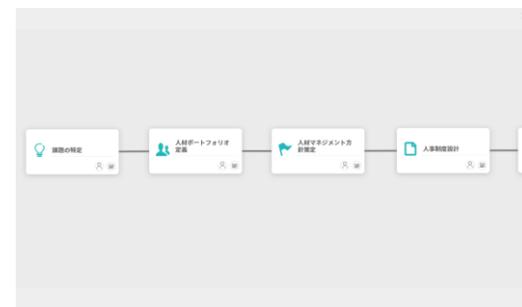
<資金調達>



<飲食店開業>



<WEBサイト制作>



<人事戦略>

各業種、職種で“すぐに使える”
実用的なテンプレートを用意



業務の推進課題をすぐに解決!! “LibeLi-io(リベリオ)”がより使いやすく進化

様々なリアルなテンプレートを継続的に提供

様々なプロジェクトや業務で活用可能なプロセスとタスクテンプレートを自由に活用又はカスタマイズし、業務を推進することが可能

開発プロセス

新規事業立ち上げ
プロセス

営業活動プロセス

飲食店開業プロセス

ウォーターフォール
プロセス

スタートアップサイ
エンスプロセス

DX組織立ち上げ
プロセス

会社設立プロセス

デザインプロセス

商品企画開発
プロセス

人事戦略プロセス

資金調達プロセス

WEB制作プロセス

マーケティング
プロセス

建築設計
プロセス

内部監査プロセス

LibeLi-ioの機能まとめ

LibeLi-io 1つで、業務やプロジェクト推進に必要な全てが備わっています

プロジェクトマップ



ファイルストレージ



マイルストーン&
タスク管理



作図と
ホワイトボード



Docs/WIKI



プロトタイプ
フォーマット



フォルダ管理&
フォルダービュー



タスク用チャット



ナレッジ管理



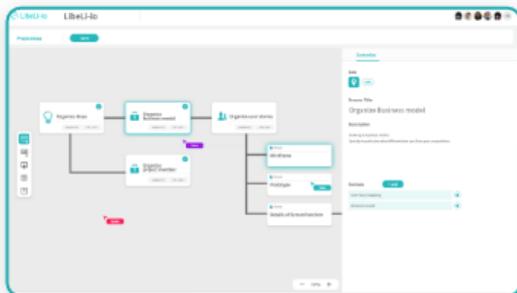
共有機能



LibeLi-ioの使い方はとてもシンプル

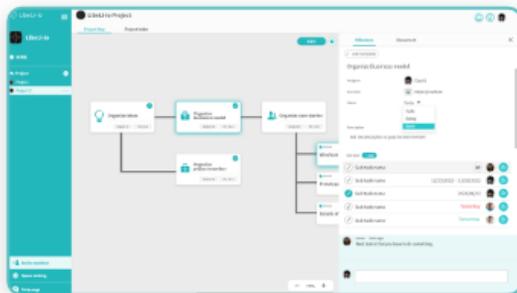
✓STEP1

業務のスタートからゴールまでの
進め方（プロセス）を作成



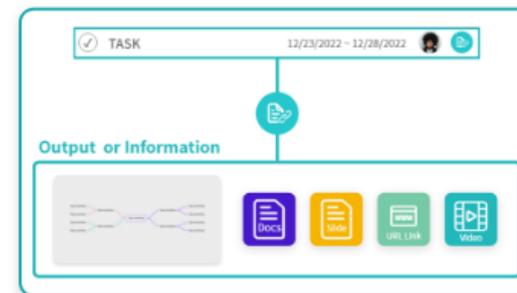
✓STEP2

作成したプロセスごとに
サブタスクを作成



✓STEP3

タスクを実行し
アウトプットや情報を保存



3つのステップを実行するだけで、以下のメリットを得られます

ナレッジ化

- ☑ 体系化されたナレッジが作られる
- ☑ そのまま振り返りとして活用可能
- ☑ 再利用することで『推進』を標準化
- ☑ 業務やビジネスの再現性を担保

教育

- ☑ 業務マニュアルとして活用可能
- ☑ 引継ぎのための工数が大きく削減
- ☑ リアルなOJT教育として活用可能

環境

- ☑ 社内、チーム内の誰もが『進め方』を意識した環境を自然に構築可能
- ☑ 情報管理などの工数が大幅に削減され、本質的な業務への時間創出が可能

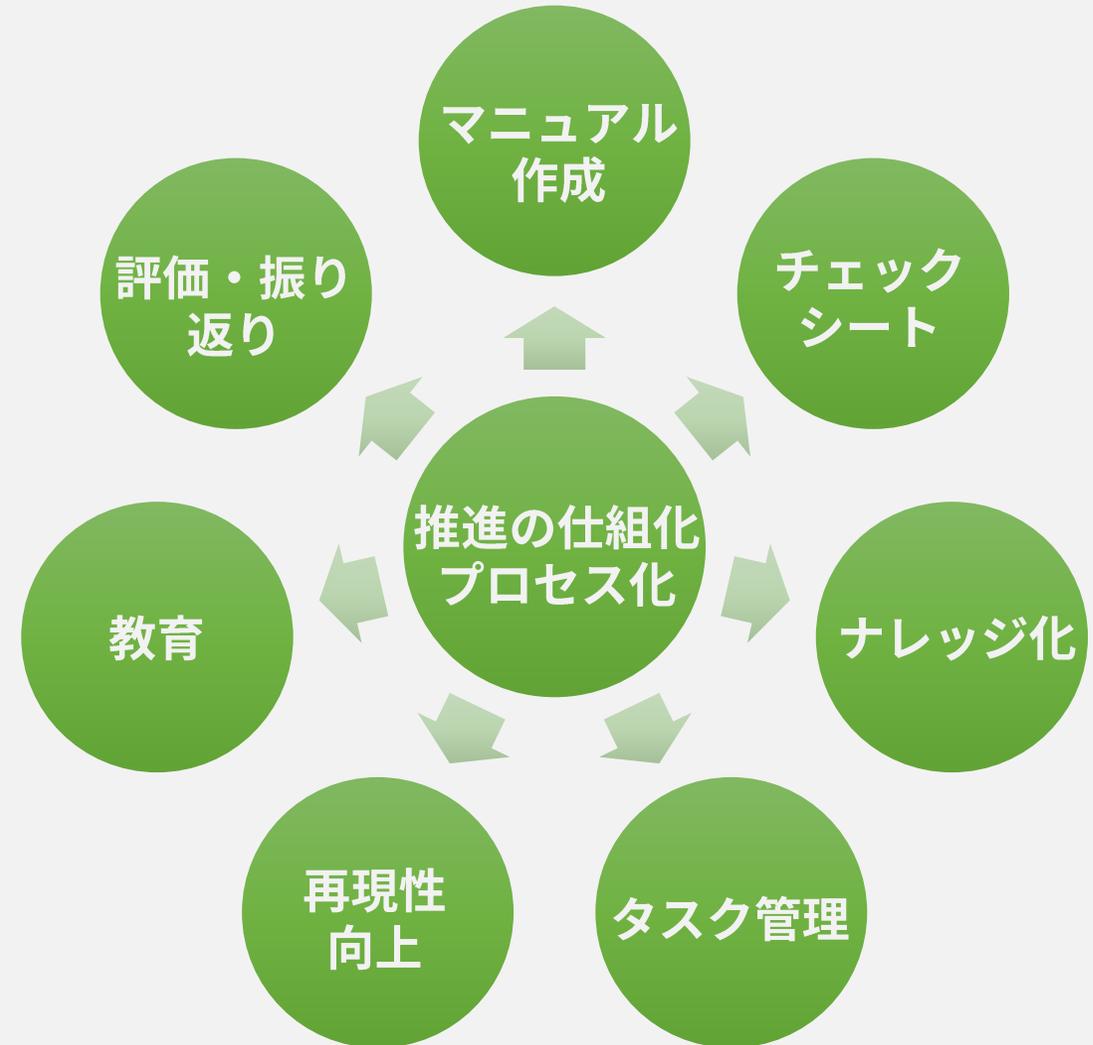
『推進の仕組化』のメリット

推進を仕組化する(プロセス化)ことは、全ての業務における土台を築くことにあたります。

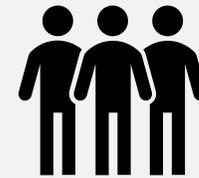
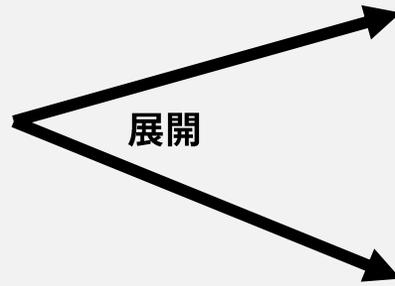
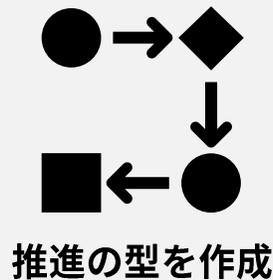
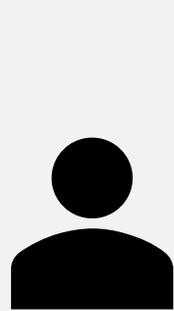
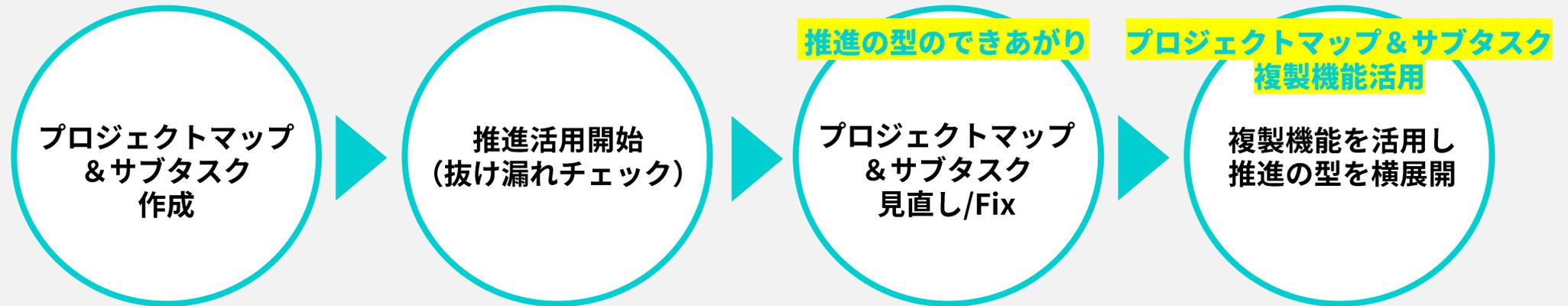
プロセスを用いて、

- OJT教育を実施
- マニュアルやチェックシートを作成
- 成功確率を上げるための再現性を高める
- 作業の詳細化を行い適切に管理
- 業務推進の効率を高め属人化を排除

など、全ては『推進の仕組化(プロセス化)』によって多くの業務が適切に、又は効率的に行うことが可能となります。



LibeLi-ioを活用した推進の仕組化とは？



- ・社内プロセス標準化が実現
- ・推進品質のを安定化（属人化の排除）
- ・チェックシートとしても機能



- ・即戦力を育成するためのOJTが可能
- ・教育コストの削減し即戦力を輩出
- ・業務引継ぎの大幅な工数削減可能

皆様からの評価(一部抜粋)

大手エンターテインメント企業(マネージャー)

- ・シンプルで使いやすい(新人でもすぐに活用できた)。
- ・プロジェクトを並行して管理する仕組みを構築できた。
- ・『推進を仕組化』することで、推進人材の人員不足に大きく貢献。
- ・全ての情報が流れとともに簡単に一元管理できるようになった。
- ・社員教育でも導入し、推進人材育成面では効果的だった

営業代行企業 (代表取締役)

- ・スケールのために仕組みづくりが必要だったがLibeLi-ioを一目見て即導入した。
- ・仕組化が行えるだけでなく、それを新人に見せるだけでリアルなOJT教育となり、自発的に業務を推進することができるようになった。

WEB制作企業 (代表取締役)

- ・UI/UXがシンプルで本当にわかりやすい。
- ・顧客との進め方における目線合わせができた。
- ・コスパが他社ツールより圧倒的に良い。
- ・今までにありそうでなかったツール。こんなツールを求めている。
- ・一人1プロジェクトではなく複数プロジェクトを見ることができるようになり、人材の課題も解決できそう。

人事コンサル (コンサルタント)

- ・推進人材の育成が難しかったがこのツールを使うことにより、簡単にリアルな推進の教育ができ、推進とは何か?が定着した。
- ・推進だけでなく、要所要所で全ての情報を一元化できるため、本当にこれ一つでなんでもでき、コスト削減につながった。

新規事業コンサル&システム開発企業(代表取締役)

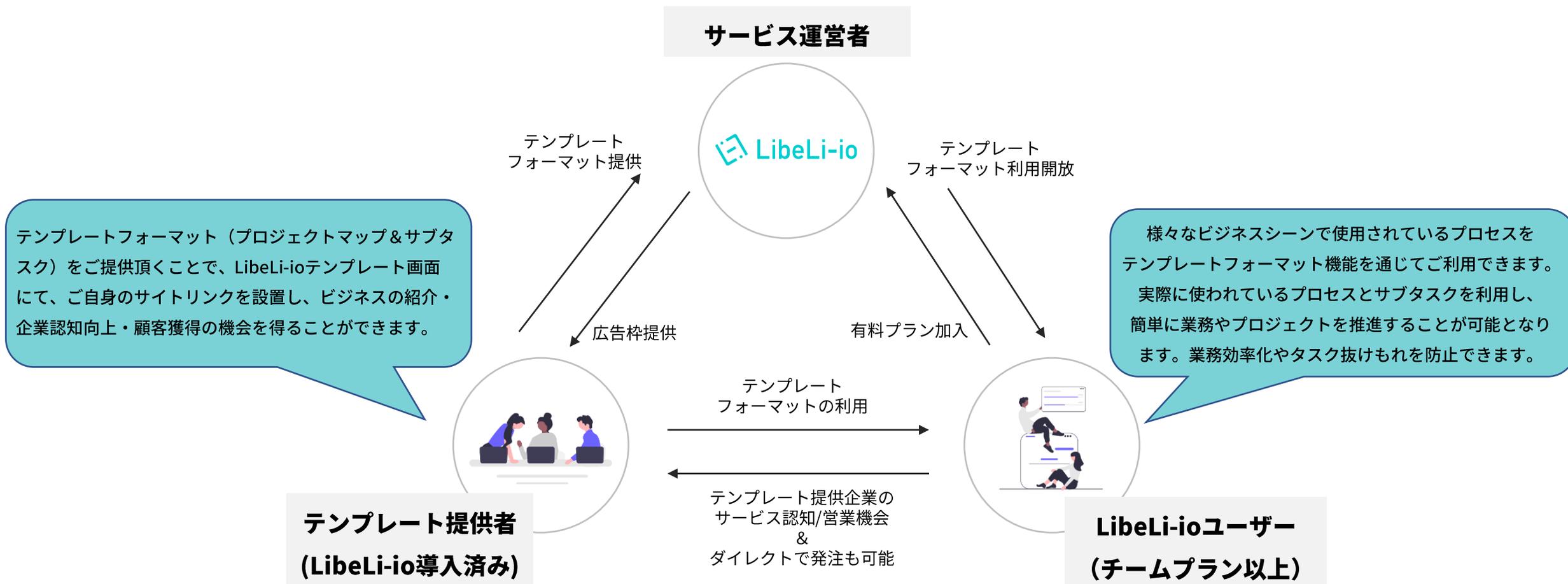
- ・今までに見たことない真新しいプロジェクトの進め方を実現できた
- ・『管理』ではなく『推進』を軸にしているため、チーム全体がゴールを意識する雰囲気が定着。
- ・新人PMを抱えながら複数プロジェクトを簡単に指示できる環境、まさに推進の仕組化が実現できた。

コンサル企業 (コンサルタント)

- ・既存では顧客と進め方を話しても顧客側がイメージが付かなかったが、進め方やスコープを認識してもらえるようになった。
- ・常に進め方の認識合わせができ、迷うことなくゴールを目指せる環境が整った。
- ・流れの説明と推進がセットになっているためそのまま案件受注につながりスタートを切ることができた。

新サービス：プレミアムテンプレートの仕組み

テンプレート提供者、使用者ともにメリットある形で知識を共有



新サービス：プレミアムテンプレートイメージ

LibeLi-ioを活用しながら、無償で自社広告を出すことができます！！

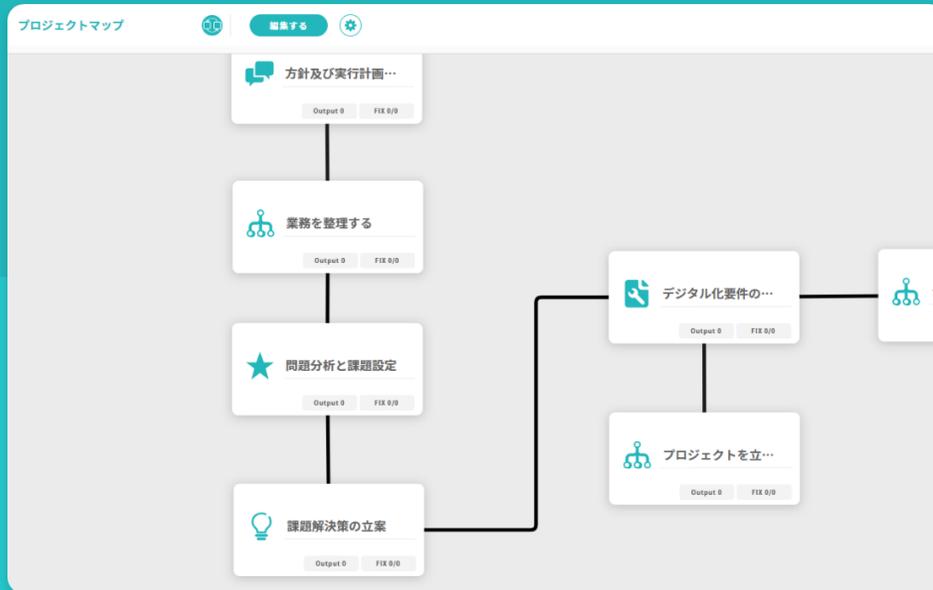
The screenshot displays the LibeLi-io web application interface. On the left, there is a navigation sidebar with categories like 'Marketing' and 'IT'. The main content area shows a project map titled '新規事業立ち上げプロセス' (New Business Launch Process) with various task cards. A red-bordered box highlights a 'LibeLi-io' advertisement template overlaid on the project map, featuring the text '広告枠の表示' (Advertisement Frame Display) and an 'お問い合わせ' (Contact Us) button. Another red-bordered box highlights the project map itself, with the text 'ユーザーへ提供するプロジェクトマップとタスクが表示' (Project Map and Tasks Provided to Users are Displayed).

ポイント

- ✓ 誰でも申請でき、**無料で広告枠(仲介料無料)**を提供
- ✓ 自社や個人が掲載したい**プロジェクトマップとタスクのテンプレート**をユーザー(有料ユーザー)へ提供可能
- ✓ テンプレート画面の広告枠では『**ロゴ**』『**広告メッセージ**』『**遷移先URL(自由指定)**』が表示されます
- ✓ LibeLi-ioユーザーと企業様、個人事業主様を**ダイレクト**で**マッチング(仲介料等一切不要)**
- ✓ お問い合わせボタンの遷移先URLは**自由に設定可能**

活用事例

活用事例① DX(デジタルトランスフォーメーション)推進プロジェクト

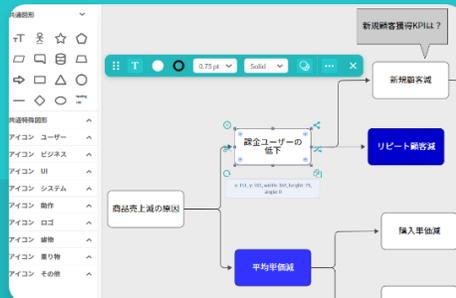


DX推進プロセス プロジェクトマップ

DX推進プロジェクトにおいて最も重要なのは目的を明確にし、ゴールまでの道りを明確にしつつ全てのステークホルダーとの合意形成を得る事です。

『どのように進め』『どのような作業が必要か?』を明確にしない限り関係するステークホルダー全ての同意や目線合わせを行い進めることも非常に困難となってきます。またそれらを明確にしても常にその認識を共有し合わない限り、プロジェクトの失敗リスクが軽減されず高まったまま失敗への道を辿ります。

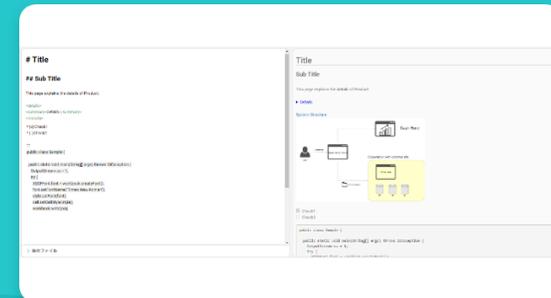
LibeLi-ioのプロジェクトマップでは、DXにおける必要な進め方(プロセス)を全ての関係者と共有しつつ、常に認識を合わせながらプロジェクトを推進することができます。



フリースタイルフォーマット



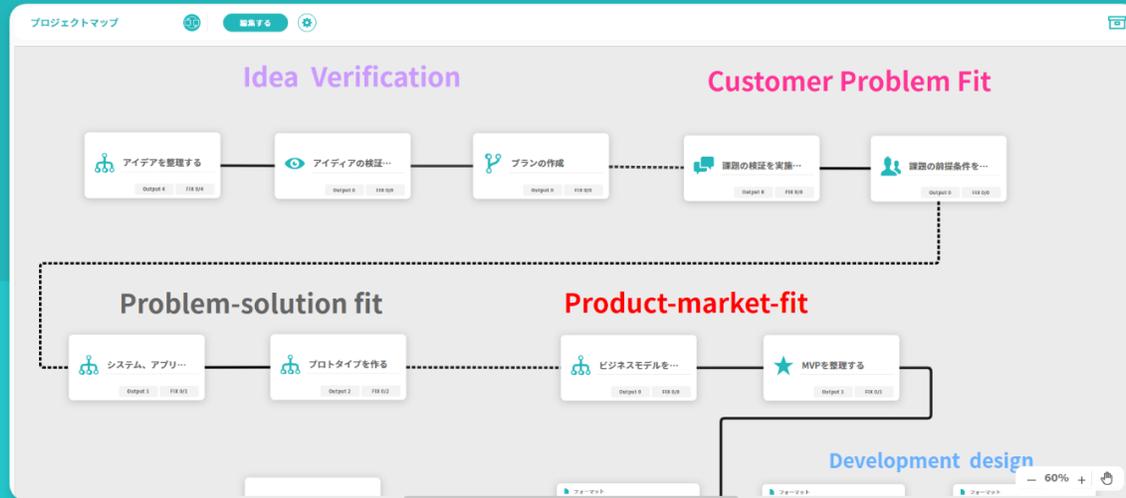
ユーザーストーリーマッピング



文章/WIKI フォーマット

活用事例

活用事例② 新規事業立ち上げ推進プロジェクト



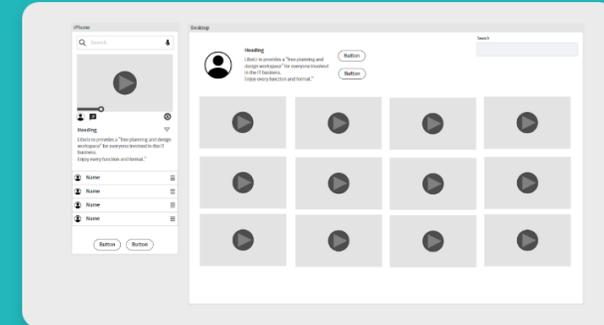
新規事業/スタートアップ立ち上げ推進プロセス プロジェクトマップ

新規事業やスタートアップを始める際に重要となってくるのは市場/ニーズの調査はもちろん、社内やチームでの新規事業創出の仕組みを整理することも重要な課題となってきます。

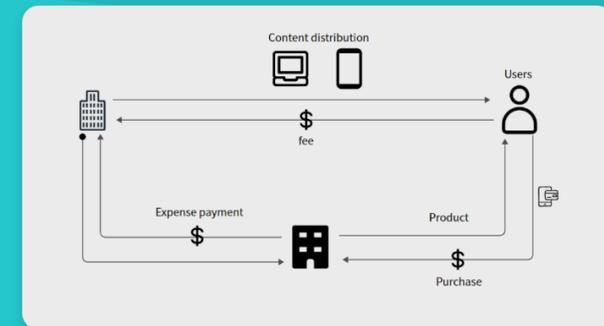
無駄なコストが発生しないよう、どのように進めるべきか？どのような進め方がユーザーへのニーズにこたえるための最短距離になるかを考える必要があります。

プロジェクトマップの画像はスタートアップサイエンスプロセスを自身のチームや環境に合うようカスタマイズを行い構築されたプロセスです。

このようにLibeLi-ioを活用することで、チームで最短距離のプロダクト開発を目指すためのルートを確保し、チーム全体での認識合わせ及びプロジェクトの推進にご活用いただくことができます。



ワイヤーフレーム フォーマット

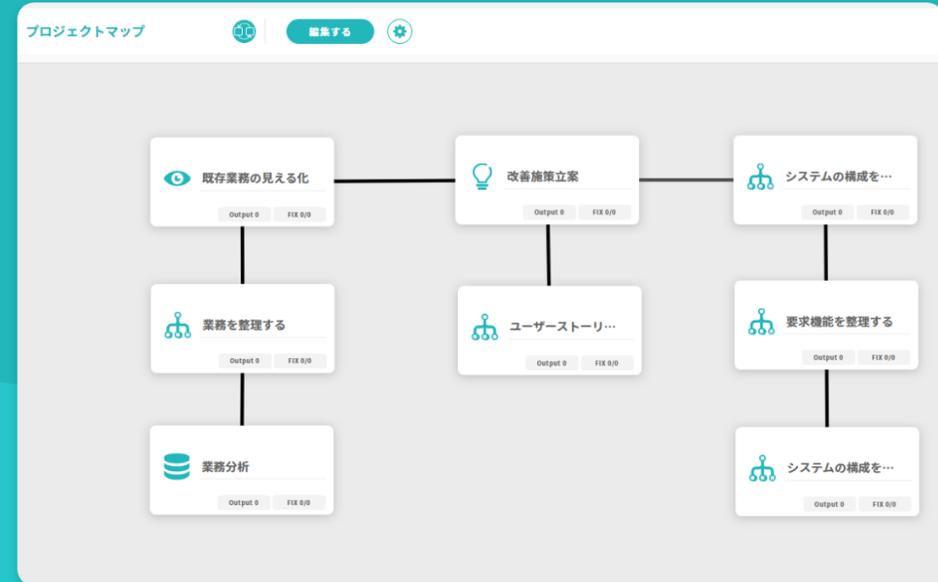


ビジネスモデル図 フォーマット

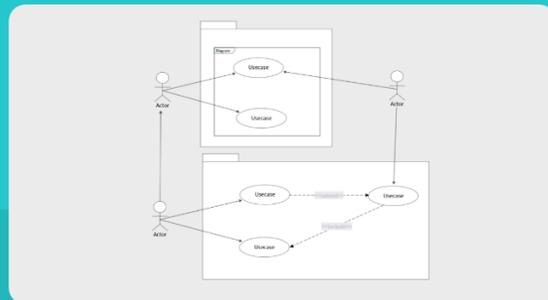
活用事例

活用事例③ 業務改善プロジェクト

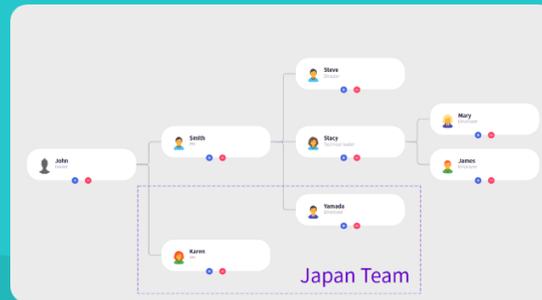
業務改善は生産性向上のためにも欠かせない取り組みの一つです。どのような会社やチームでも状況は常に日々変化しており見直す余地があります。業務改善において重要なのは『現状の可視化』『課題点の洗い出し』『課題に対する解決策の提示』となります。LibeLi-ioではプロジェクトマップを活用し、取り組みの進め方(=プロセス)を定義することが可能です。その上で具体的な業務フロー図を活用した現場業務の可視化や棚卸、ユーザーストーリーボードを活用して可視化されたプロセスに対する改善策を提示したりなど、業務改善プロジェクトにも大変有効的にLibeLi-ioを活用することが可能です。



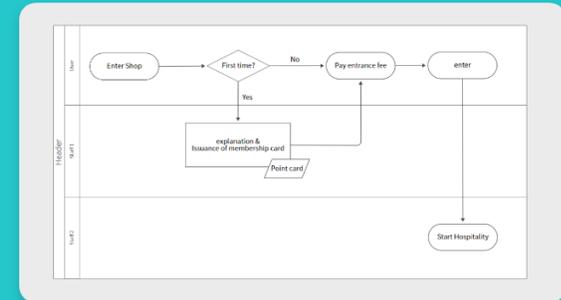
業務改善プロジェクトプロセス プロジェクトマップ



ユースケース図 フォーマット



組織体制図 フォーマット



業務フロー/アクティビティ図 フォーマット

活用事例

活用事例④ PM育成/教育

プロジェクトマネージャー(PM)の人材不足が長年にわたり大きな課題となっている現在、企業において『PM育成』は非常に重要な戦略の一つとなっています。

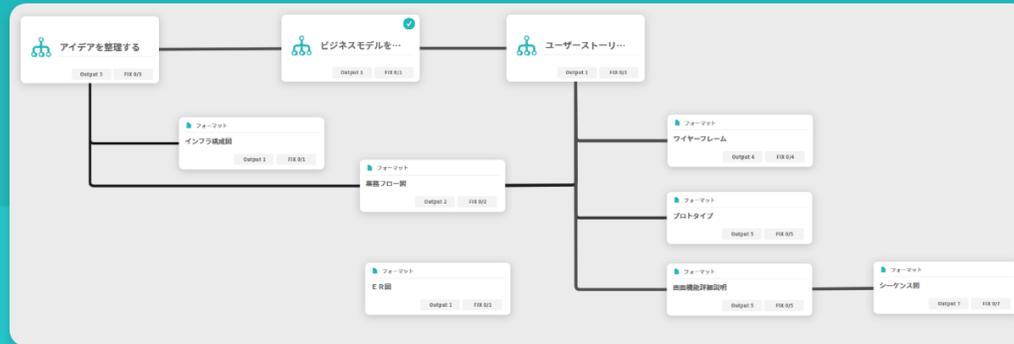
またPMの育成は非常に難しく、その教育を経ても実際の現場での適用も非常に難易度が高く困難な状況です。

LibeLi-ioでは、実際の現場のプロジェクトプロセスを取り入れ、その流れをOJT形式で推進していくことにより、プロジェクトの全体の流れを理解しながらリアルなプロジェクト推進を学ぶことが可能です。

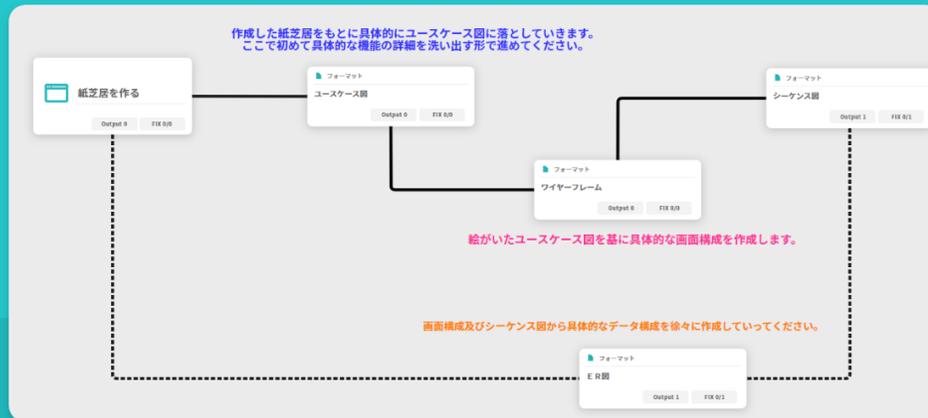
作成したプロセスごとにアウトプットすべきドキュメントを指定しそれに沿って進めることでよりリアルなプロジェクト推進を学ぶことが可能です。

またプロセスを社内全体で共有することにより、プロセスや推進方法の標準化を行い、プロジェクト推進の品質を一定に保つことも可能です。

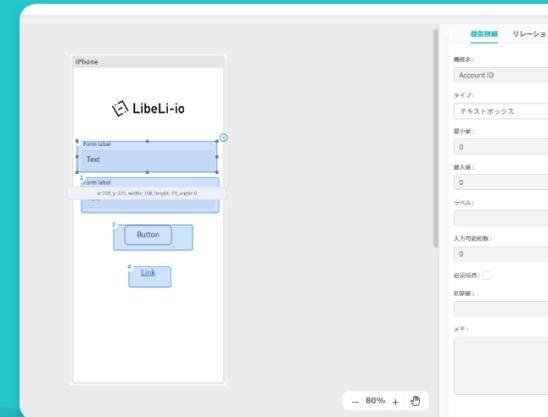
よりリアルな教育の場として、LibeLi-ioを是非ご活用ください。



一般的な開発プロセス プロジェクトマップ



ユースケース駆動を用いたプロセス プロジェクトマップ



機能詳細説明書 フォーマット

サービス料金表

フリープラン

無制限のメンバーでLibeLi-ioを始められる個人、チーム向けプラン

¥0 / 月 (年間契約)

0円 / 月 (月間契約)

- 全てのフォーマットを利用可能

作図系フォーマット Docs / Wiki

特殊フォーマット ユーザーストーリーマッピング

- ドキュメント作成数：最大15
- プロジェクト作成数：1
- マイルストーン/サブタスク/チャット機能
- ファイルドライブ機能
- 通常テンプレート
- 作図のリアルタイム共同編集
- アウトプットのリレーション機能
- プロジェクトマップ
- シンプルフォルダ/チームフォルダ
- 無制限のメンバー

チームプラン

本格的に活用する管理機能とドキュメント数無制限のチーム向けプラン

¥1,040 / 月 (年間契約)

1300円 / 月 (月間契約)

- 全てのフォーマットを利用可能

作図フォーマット Docs / Wiki

特殊フォーマット ユーザーストーリーマッピング

- ドキュメント作成数：無制限
- プロジェクト作成数：100
- マイルストーン/サブタスク/チャット機能
- ファイルドライブ機能
- 通常テンプレート
- カスタムテンプレート & スペース内共有
- 作図のリアルタイム共同編集
- 作図ダウンロード機能 (PNG/JPG/SVG/PDF)
- アウトプットのリレーション機能
- プロジェクトマップ
- シンプルフォルダ/チームフォルダ
- 1ユーザー 2GBのストレージ(ユーザー数に応じてスペース全体のストレージ容量増加)
- メンバー数1名より

ビジネスプラン

より高度で多様なプロジェクトのための機能を提供するビジネス向けプラン

¥1,600 / 月 (年間契約)

2000円 / 月 (月間契約)

- チームプランの 全ての機能 + 以下の機能

- プロジェクト作成数：無制限
- シンプルフォルダ/プライベートフォルダ
- プロセス/フォーマットのステータス変更機能
- ビジネスプラン専用テンプレート
- ユーザーストーリーのCSV出力(Jira, Asana, Redmine用)
- アクセスIP許可機能
- 1ユーザー 5GBのストレージ(ユーザー数に応じてスペース全体のストレージ容量増加)
- メンバー数1名より

ツール統合によるコストパフォーマンス

LibeLi-ioでは、唯一無二のプロジェクトマップ(推進機能)以外に、タスク管理、ナレッジ共有、オンラインホワイトボードも搭載されており、**圧倒的なコストパフォーマンス**を実現

| タスク管理 | ナレッジ共有 | ホワイトボード | プロジェクトマップ |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|--------------------------|--------------------|
|  LibeLi-io ¥1,600 | | | |
| J社ツール ¥1,730 | C社ツール ¥1,250 | M社ツール \$16(¥2,282) | プロジェクトマップと同様な機能がない |
| W社ツール \$24.8(¥3,538) | C社ツール ¥1,250 | L社ツール ¥1,100 | |
| A社ツール ¥2,700 | C社ツール ¥1,250 | N社ツール ¥1,980(3ユーザーから) | |

※全て企業向けプランで比較

※\$表記のサービスはドルでのみ購入可能 (1ドル 142円で計算 2022/9/12)

会社情報



社名：株式会社Libeli-io

本社所在地：東京都港区浜松町2丁目2番15号 浜松町ダイヤビル2F

代表取締役：金誠樹

ホームページ：<https://corp.libeli-io.com/>

サービスサイト：<https://www.libeli-io.com/>

Youtube：<https://youtu.be/mRTFGjllolo>

Twitter：<https://twitter.com/loLibeli>